

9 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	小堀	参加 メンバー	CL 館谷
		報告日	23/9/7		鈴木(芳) 山口 西川 小堀 山本
山域	鈴鹿	山行日	23/9/2		
山名	御在所				
山行目的	沢登り	コースタイム(天候:天気図記号)			

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集
会担当者

ルート図(地図を見て正確に)



天候:晴れ、曇り

- 6:00 本社北駐車場
- 7:00 登山口
- 7:40 入渓
- 10:45 表道に合流
- 11:45 下山

〈山行報告〉

予定通り午前6時に本社北駐車場に集合し、7:40ごろに入渓。天気は曇りだが気温は高く沢登にはちょうど良い気候。入渓早々に大きな岩とちょっとした滝。少し危険そうな場余は都度、館谷CLからの助け紐に助けられつつ登っていく。30分ほど登っていくと一回目のロープを出すポイント。館谷CLがロープをかけ残りのメンバーはアッセンダーを使って登っていく。一部ぬめっている場所はあるもののみんな難なく登る。その後も順調に進んでいくとすぐに今回の目玉の大滝に到着。目の前にするとなかなかの迫力がある。館谷CLが登れるか偵察してみるも、とりつき部分のぬめりが強く、思ったよりも水量があるため視界も悪そう ということで今回は登攀をあきらめる。全員で巻道に向かうことにした。さらに30分ほど登ると本日2回目のロープをだす。鈴木さんがリードで登ってくれた。その後メンバーも続いて登るが一部足場が難しい箇所があり苦戦する場面もあったが無事全員登ることができた。その後も小さな登りはありつつ10:45ごろに表道登山道に合流し駐車場への帰路についた。短いながらもところどころクライミングが要求され、沢登の楽しさが手軽に味わえる面白い沢だった。

確認
(リーダー)

〈リーダー所見〉

作成
(報告者)
小堀

この沢の大滝である百間滝を登るつもりでギアを準備していましたが、取り付きのヌメリにビビってしまい、みんなで仲良く巻きました。いつかりベンジしたいです。ほどよい登攀があり、コンパクトにまとまっているちょうどよい沢でした。

